

国土交通省 観光庁  
2019 年度「産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業」

愛媛県・四国の儲かる観光サービス業を担う  
中核人材育成プログラム



【事業実施】国立大学法人 愛媛大学

【実施主体】国土交通省観光庁

## プログラムの目的

---

プログラムの目的は、松山市と愛媛県・四国の観光地経営・旅行・宿泊・飲食・物産販売等、儲かる観光サービス業を担う中核人材を育成することにあります。

観光サービスを担う中核人材と言われる管理職や後継者は、観光サービスのホスピタリティ・付加価値向上と顧客創造、持続的発展を可能にする資金運用、人材の募集・採用・育成、自らを高め次世代をつくる等の経営課題をお持ちです。また観光サービス業の働き方改革、女性・外国人・みんなの活躍とダイバーシティの推進、グローバル化とAI化、愛媛DMOの躍進等の経営環境の改善を行ない、観光サービス業を地域と日本の基幹産業に発展させることも大切な課題です。

「優れた講師！ 楽しく学ぶ！ 仲間ができる！ ひと・会社・地域が良くなる！」、そんなプログラムを活用し、儲かる観光サービス業を担う中核人材として成長しましょう。

## 愛媛県・四国の観光サービス業の現状と課題

---

いで湯と城と文学のまち松山をはじめ、東予のしまなみ、南予のまちなみ、四国お遍路など多彩な魅力を持つ愛媛県・四国では、近年、観光客が増加し、愛媛県では史上最高水準の年間2700万人に達しています。観光客は愛媛県内外やアジア等の外国から来県し、道後オンセナートの旅、歴史文化と俳句の旅、サイクリングとウエルネスの旅、女性一人旅、家族旅・友達旅等、付加価値の高い観光サービスが人気を集めています。同時に観光サービス業のホスピタリティ・付加価値向上と顧客創造をはじめとする経営課題、観光サービス業の働き方改革をはじめとする経営環境の改善が求められています。観光サービス業が地域と日本の基幹産業に発展するためには、儲かる観光サービス業を担う中核人材が不可欠です。

愛媛大学は、2015年（平成27年）度以降、道後温泉旅館や愛媛県の観光サービス業の経営者などで構成する地域コンソーシアム産官学連携観光産業振興協議会等と連携し、社会人の学び直しのための人材育成プログラムの研究・開発、計画・実施・評価を行い、地域の観光サービス業と社会の発展に貢献してきました。本学はこれまでの経験を活かしてプログラムを実施します。

## プログラムの要項

---

対象：観光地経営・旅行・宿泊・飲食・物産販売等、観光サービス業の管理職及び後継者等の  
中核人材等

定員：20人（愛媛県・四国等各地から受講生を募集）

日程：2019年10月～2020年3月 平日午後等に実施。

授業：全7回46時間の授業を実施（自学10時間を含む）

募集期間：2019年6月10日（月）～9月27日（金）

実施場所：愛媛大学法文学部施設および松山市内の観光サービス業の施設等

受講料：無料

## プログラムの特徴

---

- 観光サービス業を担う中核人材である受講生の学ぶ意欲を支援します。「優れた講師！ 楽しく学ぶ！ 仲間ができる！ ひと・会社・地域が良くなる！」が特徴です。
- 社会人の学び直し（リカレント）としてふさわしいプログラムです。受講生と講師及び受講生同士の双方向性、儲かる観光サービス業を目指す実践性、修了後の学びや仲間づくりにつながる持続性を工夫します。
- プログラムの修了者には修了証を発行します。
- プログラムの研究・開発は、愛媛大学とコンソーシアム産官学連携観光産業振興協議会が連携し、研究・開発、計画・実行・評価を行い、また教材等を開発します。

## 授業の方法・講師

---

### ▼授業方法

- \* 講演：大学教員、観光サービス業の経営者や実務家等を講師とし、儲かる観光サービスを主題に専門的知見や経験等を講演いただきます。
- \* 視察：愛媛県内の観光地、観光施設を視察し、関係者の解説をふまえ、儲かる観光サービスについて研究します。
- \* ワークショップ：講演や視察の際には、受講生と講師及び受講生同士の研究機会を設けます。
- \* 研究・開発と交流・発表：授業をふまえ、受講生自らが儲かる観光サービスを主題に研究・開発を行います。

### ▼講師

大学教員、観光サービス業の経営者や実務家、観光まちづくりに取り組むリーダー、コンソーシアム産官学連携観光産業振興協議会会員、観光庁職員等を招聘します。学術性・専門性・国際性・地域性の高い講師です。

▼詳細はカリキュラムのページを参照ください。

## 修得できる成果

---

- ◆観光地経営・旅行・宿泊・飲食・物産販売等、観光サービス業に関する理解
- ◆儲かる観光サービス業の実態把握・政策立案・経営方針の構築
- ◆観光サービス業関係者の連携の促進

## コンソーシアム産官学連携観光産業振興協議会

---

2004年、「観光立国」政策の推進に対応し、産官学連携による観光サービス業の支援を目的として、愛媛県の宿泊業、観光業ならびに道後温泉旅館協同組合をはじめとする団体・個人によって発足しました。2018年度は38団体6個人会員が加入しています。

会 長 道後プリンスホテル株式会社代表取締役社長 河内 広志氏

副会長 松山観光コンベンション協会会長 一色 昭造氏

愛媛ホテル協会会長 東京第一ホテル松山代表取締役社長 野村 忠秀氏

# カリキュラム内容及び教育方法

## 開講前 10 時間

	開講前学習		担当者
	自 学	<b>*レポート作成</b> 観光サービスに関する推薦文献を活用した自学および書評の提出	愛媛大学法文学部教授 <b>和田 寿博</b>

## 第1回 10月8日(火) 3時間 愛媛大学法文学部本館2F 中会議室

	総合研究		担当者
13:00 ~ 13:30	開講式	主催者・来賓挨拶	愛媛大学法文学部長 <b>吉田 正広</b> 産官学連携観光産業振興協議会会長 <b>河内 広志氏</b>
13:30 ~ 16:00	講 演	観光サービス業の課題と人材育成策	観光庁観光産業課参事官(観光人材政策) <b>小熊 弘明氏</b>
	講 演	旅館経営と宿文化	日本旅館協会会長・旅館こうろ社長 <b>北原 茂樹氏</b>
16:00 ~ 16:30	ワークショップ		

## 第2回 10月30日(水) 5時間 道後温泉椿の湯2F 会議室等

	事例研究 1		担当者
13:00 ~ 14:00	講 演	観光業の儲かる経営管理	愛媛大学法文学部教授 <b>和田 寿博</b>
14:00 ~ 16:00	講 演	集まる！楽しい！儲かる！ 道後温泉と商店街の振興	道後温泉旅館協同組合理事長 <b>新山 富左衛門氏</b> 道後商店街振興組合理事長 <b>石田 暁匡氏</b>
16:00 ~ 17:30	視 察	旅館経営と働き方改革 -宝荘ホテル道後御湯の挑戦-	宝荘グループ会長 <b>宮崎 光彦氏</b>
17:30 ~ 18:00	ワークショップ		

備考：視察は宝荘ホテル道後御湯で実施します。視察先への交通費は受講生負担です。

# カリキュラム内容及び教育方法

## 第3回 11月19日(火) 5時間 愛媛大学法文学部本館2F 中会議室

	宿泊業研究		担当者
13:00～14:30	講演	旅館・ホテルの財務管理	日本政策投資銀行松山事務所長 片岡 明氏
14:30～16:30	講演	郷土の魅力を活かした宿づくり・まちづくり	鶴雅ホールディングス株式会社 CEO 代表取締役社長 大西 雅之氏
16:30～18:00	ワークショップ		

## 第4回 12月4日(水) 5時間 愛媛大学法文学部本館2F 中会議室

	観光業研究		担当者
13:00～14:30	講演	DMOと観光地の儲かるイノベーション	近畿大学教授 高橋 一夫氏
14:30～15:30	講演	城崎温泉の次世代まちづくり	城崎温泉若旦那の会・ 泉都旅館代表取締役 藤原 範之氏
15:30～16:30	講演	観光業のダイバーシティ推進	沖縄ツーリスト株式会社 経営管理推進室長 鎌田 直美氏
16:30～18:00	ワークショップ		

## 第5回 1月22日(水) 10時間 宇和島市内

	事例研究2		担当者
10:30～12:00	講演	インバウンド戦略と地方民泊	東洋大学名誉教授 青木 辰司氏
13:00～15:30	視察	南予・四国の観光まちづくり	うわじま虹色ツリウム会長 山下 隆教氏
15:30～16:30	ワークショップ		

備考：①日程 8:30 愛媛大学発→宇和島市内事例研究→18:30 愛媛大学着

②交通手段 貸切りバス(無料)

③昼食代は受講生負担

# カリキュラム内容及び教育方法

第6回 2月18日(火) 5時間 愛媛大学法文学部本館2F中会議室

ゼミナール			
13:00～18:00	研究・開発 と交流	中核人材の儲かる観光サービス業の 研究・開発	愛媛大学准教授 <b>中西 泰造</b>
			産官学連携観光産業振興 協議会会員

第7回 3月3日(火) 3時間 愛媛大学法文学部本館2F中会議室

研究と発表			
13:00～16:00	研究・開発 と発表	中核人材の儲かる観光サービス業の 研究・開発	愛媛大学法文学部教授 <b>和田 寿博</b> 産官学連携観光産業振興 協議会会員
16:00～16:30	修了式	主催者・来賓挨拶 修了証授与	愛媛大学法文学部長 <b>吉田 正広</b> 愛媛大学副学長・社会連携推進機構長 <b>仁科 弘重</b> 産官学連携観光産業振興 協議会会長 <b>河内 広志氏</b>

## 講義風景



# 社会人が受講しやすい工夫

- ①授業は主に平日の午後に実施します。  
諸事情により授業を欠席の場合は補講等を行います。
- ②会場は主に愛媛大学法文学部施設を使用します。  
観光サービス業の事業場等を視察することがあります。  
愛媛大学での駐車はご相談ください。
- ③教材などは、本事業として主催者をご用意いたします。
- ④受講料は無料です。

## 産学連携による事業実施体制・スキーム

### 21世紀世界を牽引

観光サービス業の課題＝ひと（人材育成）＋しごと（企業振興）＋まち（都市創造）



### 受講生

観光地経営・旅行・宿泊・  
物産販売等  
観光サービス業の中核人材

愛媛県・四国の観光サービス業

儲かる観光の担い手

観光中核人材  
育成プログラム

愛媛  
大学

連携

### 地域コンソーシアム

産官学連携観光産業振興協議会  
愛媛県・四国の観光サービス業

### 観光庁

行政・諸組織

観光サービス業の問題＝

観光客増＋人不足＋働き方改革＋女性・外国人・みんな活躍＋付加価値向上＋  
お接待＋地域振興＋ダイバーシティ＋国際コミュニケーション etc

## 受講場所

国立大学法人 愛媛大学  
法文学部 本館2F 中会議室



申し込み方法 **締切日：9月27日（金）**

### 【FAX・メールでのお申込み】

FAX 089-927-9226 / E-mail kankojin@stu.ehime-u.ac.jp



本学より、「申込受付」確認のご連絡をいたします。

本学が、申し込みを受領したことをお知らせいたします。

\*お申し込みをされてから、一週間経過しても連絡がない場合、お問い合わせください。



本学より、「受講決定通知」をお送りいたします。

応募者多数の場合は、選考をさせていただく場合があります。ご了承ください。

#### ◆注意事項

- ①公共交通機関をご利用下さい。②担当講師、講義内容、日程に変更が生じる場合があります。
- ③会場内での撮影・録音はできません。

#### ◆個人情報取扱い

- ①提出された申請書等に記載された氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、愛媛大学法文学部が責任を持って管理します。受講終了後は、この個人情報を利用することはなく、第三者に開示することはありません。
- ②本セミナーの広報等のため、写真撮影のご協力をお願いする場合があります。

### 【事業実施】

国立大学法人 愛媛大学

#### 【お問い合わせ先】

愛媛県・四国の儲かる観光サービス業を担う中核人材育成プログラム事務局  
〒790-8577 松山市文京町 3 番 愛媛大学法文学部社会科学講座  
TEL・FAX / 089-927-9260  
E-mail kankojin@stu.ehime-u.ac.jp



観光庁 <http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/jinzai/ikusei-kouza.html>



愛媛大学 <https://www.ehime-u.ac.jp/post-96752/>